



「社協だより」は共同募金の配分金で発行されています。



2021年5月号 No.287

発行人・濱 克典

編 集・社会福祉法人

下諏訪社会福祉協議会

# 社協だより

令和3年度

## 社会福祉法人 下諏訪町社会福祉協議会 事業計画

下諏訪町社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進することを使命とします。この使命を達成するために、以下の経営理念に基づき事業を展開します。

1. 住民参加・協働による福祉社会の実現
2. 地域における利用者本位の福祉サービスの実現
3. 地域に根ざした総合的な支援体制の実現
4. 住民のニーズに基づく先駆的な取り組みへのたゆみない挑戦
5. 健全な財政運営の実現



下諏訪町社会福祉協議会  
キャラクター  
オルニコットちゃん

### 〈令和3年度の各種事業の取り組み〉

『さりげなく、ともに生きる!! 「おもいやりの町、しもすわ」をめざして』をスローガンに掲げ、今般のコロナ禍でも必要な事業は推進できるように、事業の再検討を行い進めていきます。

包括事業では、講演会や人を集め形の事業を行わない対策を講じ、行政とのパートナーシップ及び住民主体の地域福祉の推進を図るとともに、地域に貢献するために設置されている法人であるという責務を果しながら、長期計画に基づき事業を取り組んでまいります。

法人運営については、財源不足の解消を図るために、事業の適正化や職員の異動等による事業の立て直しや、各事業所の経営改善に取り組みます。また、長期的な視野に立って、社協の独自事業や町からの受託事業の見直しを図るとともに、職員の育成、意欲向上にむけて事業を推進してまいります。

さらに、従来の社協主体の事業を推進するとともに、地域住民自らの自発性・自立性を尊重し、ボランティアなどの育成や活動の場の創出を進め、地域住民や団体等との協働による福祉活動の推進に努めてまいります。

また、福祉の現場では、サービスの利用者本人だけでなく、世帯全体で複合的な課題が生じていたり、複数化して解決の糸口すらつかみ難い事例に日々直面しています。制度の縦割りを越えてニーズを包括的に受け止め、支援するための地域の体制づくりが必要であり、多機関、多職種で対応策を検討する場をつくり、協議をしていきます。

さらに、介護保険サービス、障がい福祉サービス等の提供体制の充実及び質の向上を図り、訪問型サービス事業においては、介護技術の継承等に取組み、居宅介護支援事業所では、地域包括支援センターや関係機関との連携を図りながら、支援困難事例にも対応できる体制整備に努めます。

# 令和3年度下諏訪町社会福祉協議会予算について

(単位:千円)

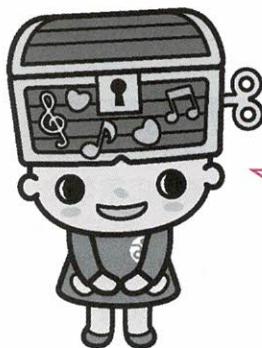
## 収入の部

勘定科目 拠点区分	社会福祉事業会計					公益事業会計	
	法人本部 拠点区分	生活応援 センター 拠点区分	介護保険 事業所 拠点区分	障がい福祉 サービス 拠点区分	老人福祉 センター 拠点区分	地域包括 支援センター 拠点区分	社協公益 拠点区分
会費収入	—	6,701	—	—	—	—	—
寄付金収入	1,035	—	—	—	—	—	—
経常経費補助金収入	11,867	2,570	—	—	3,658	—	—
受託金収入	—	13,575	24	—	335	76,098	18,361
貸付事業収入	—	10	—	—	—	—	—
事業収入	—	2,171	—	—	1,931	—	—
介護保険事業収入	—	—	45,128	—	—	13,447	—
障がい福祉サービス事業収入	—	—	—	5,851	—	—	—
受取利息配当金収入	1	2	36	—	—	—	—
その他収入	108	93	108	36	—	276	—
合 計	13,011	25,122	45,296	5,887	5,924	89,821	18,361
総 合 計							203,422

## 支出の部

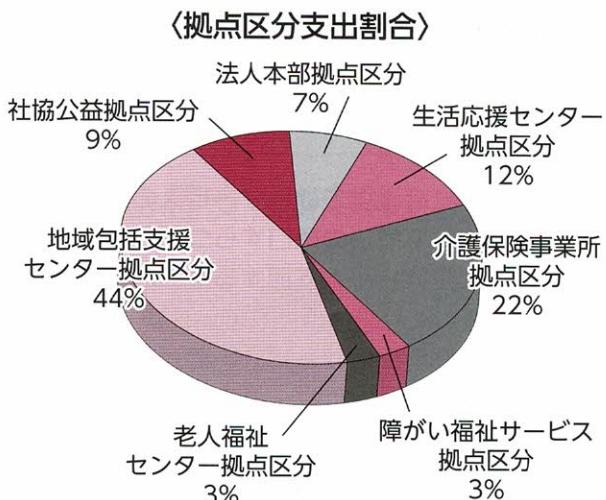
拠点区分	
法人本部拠点区分	湯めぐりばす・生活困窮者事業・区、学校、福祉関係団体に対する助成・法人運営など
生活応援センター拠点区分	ひとり親家庭応援事業・障がい者社会参加事業・ボランティア活動推進事業・共同募金事業・福祉有償運送事業・在宅介護支援センター事業・福祉相談事業・高齢者福祉事業・福祉資金貸付事業・有償生活応援サービス事業
介護保険事業所拠点区分	居宅介護支援事業・訪問介護事業・高齢者サポート事業
障がい福祉サービス拠点区分	障害者総合支援法の事業・指定特定相談支援事業
老人福祉センター拠点区分	
地域包括支援センター拠点区分	一般介護予防事業・包括支援センターの啓発・認知症初期集中支援事業など
社協公益拠点区分	生活支援体制整備事業・認知症地域支援ケア向上事業・認知症サポートー等養成事業・家族介護者交流事業
総 合 計	
	203,422

(広報用に分かりやすく表示しております。)



「おもいやりの町、  
しもすわ」を目指し  
て、取り組んでまい  
ります。よろしくお願  
いいたします。

(割合については小数点第1位を  
四捨五入したものになります)



## あたたかなご厚志 ありがとうございました。

### 遺志金

1月

故 匿 名 様	故 竹入 茂子 様	故 小口 昌 様	故 中島 芳昭 様	故 小林 益子 様	故 藤森 幸子 様
匿 名 様	加々見 さつき 様	寄付 寄付 中谷 加々見 勝雄 学 様	志村 伸哉 様	寄付 寄付 田中 正美 様	室野 邦利 義治 様
匿 名 様	寄付 寄付 中谷 加々見 勝雄 学 様	久輝 達也 様	小口 久輝 様	中島 達也 様	藤森 義治 様

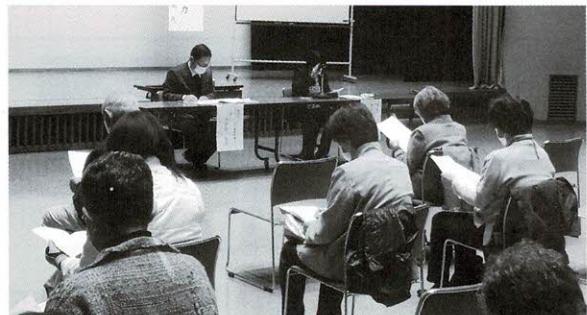
2月

故 匿 名 様	故 竹入 茂子 様	故 竹入 茂子 様	故 湯田坂 初江 様	故 小口 昌 様	故 中島 芳昭 様
匿 名 様	寄付 寄付 中谷 加々見 勝雄 学 様	寄付 寄付 志村 伸哉 様	寄付 寄付 田中 正美 様	寄付 寄付 小口 久輝 様	寄付 寄付 中島 達也 様
匿 名 様	寄付 寄付 中谷 加々見 勝雄 学 様	志村 伸哉 様	田中 正美 様	小口 久輝 様	中島 達也 様



## 下諏訪町ボランティア連絡協議会 30年間ありがとうございました!!

下諏訪町ボランティア連絡協議会が、令和3年3月31日をもって、約30年の活動に幕を下ろしました。協議会は、1991年に発足してから、町内のボランティア活動の要として、活動されてきました。今後は、社協が主導となり、「ボランティア活動推進委員会」を組織して、協議しながら、新たな形で活動の推進を図っていきます。



下諏訪町ボランティア連絡協議会は、2021年3月31日をもって解散いたしました。

1991年7月に町内で活動するボランティア団体によって設立され、町社会福祉協議会、各団体の皆様方のご協力により、個々の団体では出来ない各種講座、ボランティア先進地の視察などを積極的に行い、町のボランティア活動を盛り上げてまいりました。

最近は参加団体会員の高齢化、新規会員の加入がないため会員減少により解散する団体、役員の選出も難しい状況になってきました。参加団体へのアンケート、役員会、運営委員会等で検討し、総会で解散を決定いたしました。今後は、社会福祉協議会とともに、新たな組織を立ち上げボランティア活動を推進していきます。

今まで支えてくださいました、町社会福祉協議会、参加団体、応援いただいた講師の皆様方、本当にありがとうございました。

下諏訪町ボランティア連絡協議会  
令和2年度会長 小日向 和彦



# 新型コロナウイルス感染拡大の影響による休業等で、生活資金にお悩みの皆様へ

新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、生活福祉資金貸付制度貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業等により生活資金でお悩みの方々に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施しています。

## コロナ特例貸付の受付期間が令和3年6月末までに延長されました

※新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急小口資金等の特例貸付の申請は、1世帯につき1回となっています。

### 緊急小口資金の特例貸付を実施

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に少額の費用の貸付を行います。

対象者：新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

貸付上限額：10万円以内（ただし、世帯員に新型コロナウイルス感染症の罹患者等、要介護者、臨時休校した学年に通う子どもがいるときは20万円以内）

措置期間：1年以内 償還期間：2年以内 貸付利子：無利子 保証人：不要

### 総合支援資金(生活支援費)の要件を一部拡大

失業等で、日常生活全般に困難を抱えており、継続的な相談支援と生活費が必要な場合に貸付を行います。

対象者：新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活が困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯

※原則、自立相談支援機関（まいさぽ）の継続的な支援を受けることが要件です。失業等給付、職業訓練受講給付金、生活保護、年金等の他の公的給付又は貸付を受けることができる方は対象外です。

貸付上限額：《単身世帯》月15万円以内 《複数世帯》月20万円以内

措置期間：1年以内 償還期間：10年以内 貸付利子：無利子 保証人：不要

※ご相談は事前予約制でお願いしています。☎27-8886 にお電話ください。

※下諏訪町社会福祉協議会では、食料の支援も行っています。  
お困りでしたら、ご相談ください。



## 慈雲寺花園檀徒会様からのご寄付で、食糧支援をしました！！

昨年末、食糧支援を目的に、慈雲寺花園檀徒会様からいただいた寄付金で、食糧を袋詰めして町内の34世帯にお配りしました。

まだまだコロナの終息が見えない中、社協では地域の皆さんと協力して、今後も食糧支援を継続していきます。

